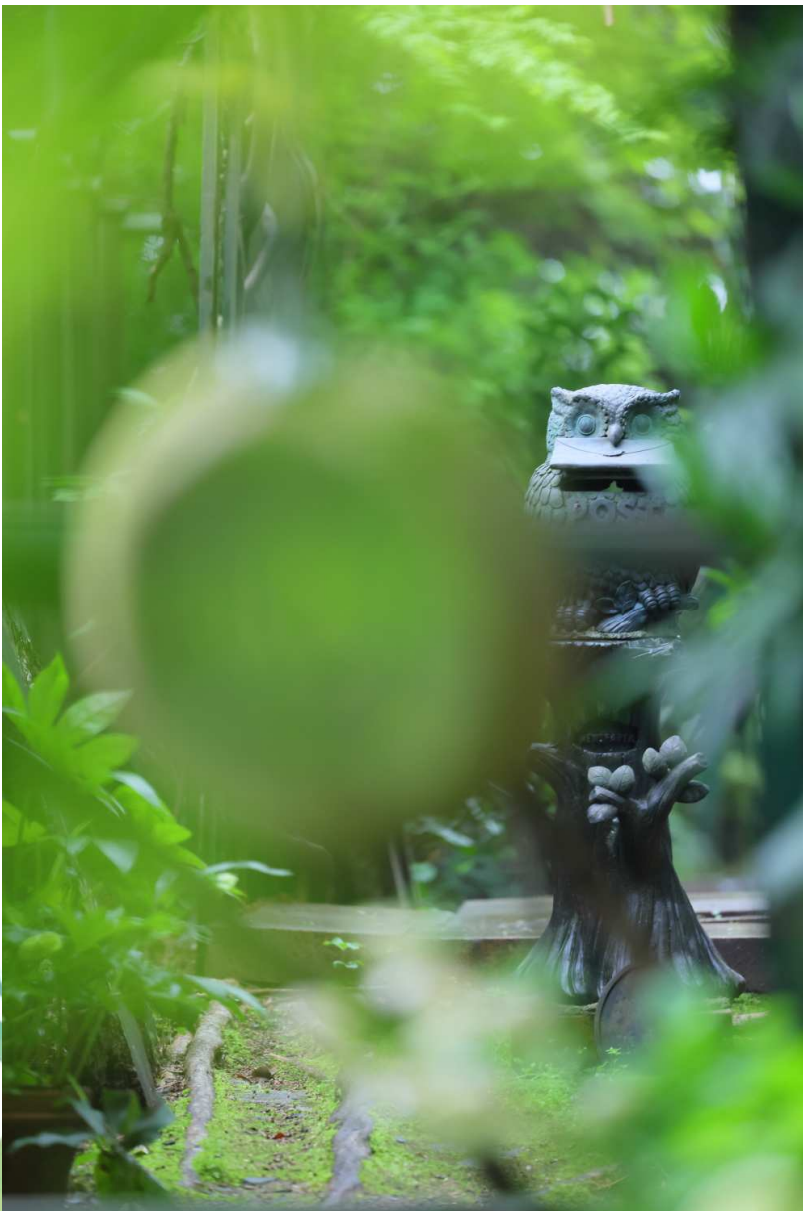


O & K VOICE

株式会社オーアンドケー社内報Vol.108

2023年6月号



撮影者:倉知

撮影場所:広島県尾道市

尾道観光で有名な「猫の細道」の一角にある場所

フクロウの置物の左側の「丸くもわ～」としているものは、フライパンです。

清掃ロボット～専務 小宅～



みなさん、日々の業務お疲れ様です。みなさんのおかげで当社の現場は常にキレイに保たれています。いつもありがとうございます。

今月号の私の記事は、『清掃ロボット』の導入についてです。もう随分と前から日本の労働人口の減少については新聞・テレビ等いろいろなメディアで報道されていますので皆さんもよくご存じだと思います。

そういった現状の中、弊社も例外なく人手不足のアオリを受け、今日現在も新規採用に非常に苦労しているのが実状です。2002年に家庭用のお掃除ロボット『ルンバ』が発売開始となった時、業務用の『清掃ロボット』が様々な現場で活躍する日はそんなに遠くない未来だという認識でいました。



それからは清掃資機材の展示会へ行くたびに業務用清掃ロボットのブースに立ち寄り、またはメーカーが行う新製品発表会などに顔を出し、自社の現場で導入できるかどうかということを検討し続けてきました。しかしながら、多くの清掃ロボットが発売され、また発売されたロボットの性能も少しずつブラッシュアップされてきましたが、安全性の問題や機械スペックの問題などで、弊社の現場に導入できそうな清掃ロボットというものにはなかなか出会えないまま時間だけが過ぎていました。

そんな中、3月下旬に旧知の方から新しい清掃ロボットの紹介を受けました。これまで不安視していた安全性の問題、機械に教えるマップ設定の難易度、機械の洗浄能力などなど、、、全てにおいて弊社の現場にも導入可能なレベルの清掃ロボットによく出会えた瞬間でした。

十数年におよび待ち望んだ清掃ロボットは『Gausium』というメーカーが作っているものです。『バキューム40』という掃除機と『スクラバー50』という自動床洗浄機の2台を導入して、すでに4月中旬からエアポートウオーク名古屋をはじめ弊社のいろいろな現場で試験運転を開始しています。

まだまだ試験段階ですので、どの現場で、どのように運用していくか、などについてはこれから検討していくこととなりますが、「やっと実際の現場で使えるレベルのロボットが出てきた」ということの意味はすごく大きく、ロボット自体がこれから更に進化していくことも考えると楽しみでしかたありません。

【バキューム40】



【バキューム40
YOUTUBE動画】



【スクラバー50】



【スクラバー50
YOUTUBE動画】



熱中症対策～管理本部 小木曾～



熱中症とは？

熱中症とは、高温多湿な環境に私たちの身体が適応できないことで生じるさまざまな症状の総称です。以下のような症状が出たら、熱中症にかかっている危険性があります。

- ①めまいや顔のほてり
- ②筋肉痛や筋肉のけいれん
- ③体のだるさや吐き気
- ④汗のかき方がおかしい
- ⑤体温が高い・皮膚の異常
- ⑥呼びかけに反応しない、まっすぐ歩けない
- ⑦水分補給ができない



もし熱中症かなと思ったときは・・・

- ・すぐに医療機関へ相談、または救急車を呼びましょう
- ・涼しい場所へ移動しましょう
- ・衣服を脱がし、体を冷やして体温を下げましょう
- ・塩分や水分を補給しましょう

熱中症対策には、梅干し・スイカ・バナナ・冷や汁などがおすすめです！

[水分・電解質の補給]

意識がはっきりしている場合は、電解質を適量含んだ冷えた飲料を自分で飲ませて下さい。

汗で失われた電解質も適切に補えるスポーツドリンク(ナトリウムを100mlあたり40～80mg含んでいる飲料)や経口補水液などが最適です。

「呼び掛けや刺激に対する反応がおかしい」、「応えない(意識障害がある)」時には誤って水分が気道に流れ込む可能性があるため、無理に飲ませることは避けて下さい。「吐き気を訴える」または「吐く」という症状がある時は、口から水分を摂らせることは適切ではないため、医療機関での点滴等の処置が必要となります。



コロナが収束しているとは言いますが、まだまだマスク着用が日常化しているかと思えます。そんなマスク生活が続く中、日に日に暑さは増していきます。マスクをしていると口の渇きを感じにくくなり、気づかないうちに脱水が進んでいます。マスクを外したくない等の理由で、つつい我慢してしまうこともあるかと思えます。ですが、夏を乗り切るために水分補給は欠かせません。大事なことは、**のどが渴いていなくても水分補給をすることです。**のどの渇きはすでに脱水が始まっており、渴いてからでは遅いと言われているので「**渴く前に飲む**」を習慣化させていきましょう。

まだまだ暑さは続いていきますが、健康に過ごすためにも適度に運動を行い、一緒に楽しくこれからの夏を乗り切りましょう。

社長の独り言～Canon～



2016年(平成28年)年初に新しい趣味を持ちたいと衝動買いしたものが、カメラです。家電量販店の店員に勧められるままにキヤノンEOS Kiss いわゆる入門編のカメラを購入しました。あれから7年、趣味として継続し色々な撮影テクニックを覚えることが出来ましたが、本当に成長しているものなのか？歯がゆい思いでいっぱいです。

今回は、私が愛用してるカメラ、CANONについて深掘します。

最近まで“ヤ”の字が小文字ではないことに気が付きませんでした

キヤノン株式会社

Canon

“ヤ”の字が小文字ではなくても、読みは勿論「キヤノン」です。1937年(昭和12年)に設立され、東京都大田区に本社を置きカメラ・ビデオをはじめとする映像機器、プリンタ、複写機の事務機器、半導体やディスプレイ製造装置などを製造する精密機械メーカーです。

1932年(昭和7年)にドイツのカメラメーカー「ライカ」が輸入され始め、シネマ用カメラの修理を専門としていた吉田五郎がライカⅡ型を購入し模造品を作成し、義弟の内田三郎に高級カメラ製造事業化を熱望しましたが、当初は、全く興味を示さなかったようです。その後、内田は、精密機械の事業性に魅力を感じ1933年11月に「精密工学研究所」を共に立ち上げました。カメラ開発は、吉田に一任され、内田は、言われるがままに資金を工面し「図面で渡すより現物を渡して依頼した方がかえって上手くいく」と言う考えで試作をして、試作機35mmフォーカルプレーンシャッターカメラ「KWANON(カンノン)」は、作るたびに少しずつ変化していったようです。

そんなことで1台も販売できず、又、使途不明金などで吉田と揉め1934年に退職しました。その後、内田は、「手作りによる試行錯誤の手法から脱し、設計図に従って試作する方法」へ転換し日本光学工業(元ニコン1917年(大正6年)設立)から技術者を受け入れ1935年始めにレンズ ニッコール50mmF3.5などが完成しました。

1935年(昭和10年)に「キヤノン」「Canon」を商標登録しました。その後、内田も退職し外部重役であった御手洗毅が1972年に社長に就任しました。キヤノンの歴史は、御手洗家が創業と聞いていましたが...何故か？キヤノンのホームページには、御手洗毅以前の細かい情報が記載されていません。



35mmフォーカルプレーンシャッターカメラ
「KWANON(カンノン)」



CANON EOS R3

新入社員の紹介～営業部 倉知～



営業部 倉知 京介

初めまして。この春、契約社員として本社に入社した倉知京介です。オーアンドケーの社長 倉知清和の次男として1997年2月12日に生まれました。次男だからと言って実力も何もなく、右も左も前も後ろも分からない状態なので日々精進しています。現在私は、上司や先輩方と一緒に様々な現場に同行して業務を学んでいるところです。毎日学ぶことばかりです…。

そんな私はこれまで、様々な業種を経験してきました。その中の一つ、トヨタの期間工で働いて得たことを紹介したいと思います。

工場での勤務はけがや事故が多発し、軽いものから死に至る事故まであります。私自身も大雑把な性格により、これまで交通事故や骨折やアレルギーによる入院など様々な経験をしてきました。これらの事故などは未然に防げなかったのだろうか？と考えた時に、トヨタで学んだ「KY活動」を思い出しました。

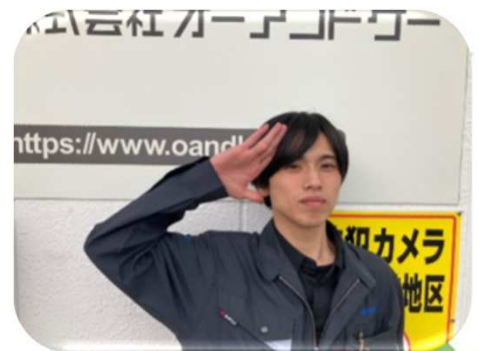
KY活動とは？

現場における安全衛生管理に関わる活動のことを指します。現場に、作業中の危険有害要因の特定と、その対策について話し合い、危険を回避することを目的とした活動の事です。

危険(労働災害)の発生原因のおよそ80%は、「ぼんやり」「うっかり」「大丈夫だろう」といったヒューマンエラー(不安全行動)によるものだといわれています。作業前の1人KYにより「間を置く」ことで、思考と行動が切り替えられます。短時間の1人KYを習慣にすることで、うっかり、ぼんやり、思い込みといったヒューマンエラーの防止効果が期待できることでしょう。

自問自答シート

危険要素をあらかじめリストアップすることで、新任の担当者でも危険要素を事前に把握できるというメリットがあります。墜落しないか？挟まれないか？切れないか？転ばないか？異物が目に入らないか？など、あげるとキリがありませんが、これらを意識することで労働災害を減らすことができます。



皆さんももう一度現場に入る前に危険な箇所を見つめ直してみてもいかがでしょうか。これからよろしくお願い致します。

大相撲名古屋場所へご招待

大相撲名古屋場所に
5組(10名様)を
ご招待します！



観戦をご希望の方は、下記のいずれかの方法でご応募ください。

当選された方のみ電話でお知らせ後、チケットをお渡しさせていただきます。

※ご応募いただける方は在職者に限ります。

※応募者が多数の場合は、厳正な抽選を行います。

■日時：7月23日(日) 5組10名様

※千秋楽

■場所：ドルフィンズアリーナ愛知県体育館
(名城線「名古屋城」駅より徒歩5分)

■座席：イスA指定席

応募締切：令和5年6月1日(木)

※17:00まで



■応募方法■

方法① SMS(ショートメール)

090-6587-5978

上記番号宛に

「①所属 ②氏名 ③すもう」を

入力して送信する

方法② 電話

☎0120-34-2887

本社管理本部まで電話をする



中日ドラゴンズ野球観戦ご招待当選発表

先月号で掲載した「中日ドラゴンズ野球観戦ご招待」に、多くの方からご応募いただきました。厳正なる抽選の結果、下記の3名様が当選されました。おめでとうございます。

今シーズンは、もう一度ご招待企画を予定していますので、今回外れてしまった方もまだまだチャンスがあります！毎月のVOICEをお見逃しなくチェックしてください。

・APW Wさん

・末広 Aさん

・BP Nさん

